

事業予告

市民活動支援講座「身近になってきた野生動物との付き合い方」

公園、市街地などでイノシシやサルなどの野生動物の目撃がきかれるようになっていきます。本講座にはNHK番組「ダーウィンが来た」の監修にも携わる東京農工大学 准教授の金子先生をお招きし動物の生態を知り、人と動物が接触することで起こる事故の予防を図り、共生できる環境について学びます。また河川敷の伐木を行っている福生災害ボランティア チェンソー隊の活動は動物が居つかない環境整備につながっていることからチェンソー隊の活動についても伺います。

【日 時】6月7日（土）午前10時～正午

【場 所】福祉センター 2階学習集会室

【対 象】市内在住・在勤・在学の方 【定 員】先着50人

【講 師】東京農工大学 准教授 金子 弥生氏

【申込み】5月7日（水）より受付中、ふっさボランティア・市民活動センターの電話・ファクス・メール・窓口・二次元コード申込フォームにて受付開始。

電話 552-2122（日・祝日を除く午前8時30分～午後5時15分）FAX 553-7532



2025夏！体験ボランティア

今年も「夏！体験ボランティア」（夏ボラ）の季節がやってきました！「夏ボラ」はボランティア体験をとおして地域の課題を知る、地域の人たちとつながる体験の場です。はじめてボランティアにチャレンジする方の絶好のボランティア体験の機会となっています。夏ボラをきっかけにいろいろな経験をしてみませんか！ボランティアを受け入れてくれる団体・施設の方たちも、ボランティアにくる皆さんと会えることを楽しみに待っています！皆様のご参加をお待ちしております。

【夏ボラ期間】令和7年7月19日（土）～8月31日（日）

【年齢・対象】都内在住・在勤・在学の小学生から社会人まで

【受付場所】福生市福祉センター内 ふっさボランティア・市民活動センター

【受付期間】令和7年6月21日（土）～7月7日（月）

※日曜・祝日を除く 午前9時00分～午後5時00分

【事前説明会】令和7年7月12日（土）午後2時～ 福生市福祉センター

※説明会は受入施設・団体から直接ボランティアに関する説明を受ける場となるので必ず参加をしてください。小学3年生以下の児童は保護者同伴でお願いします。

ボランティアを始めるきっかけに、ぜひご参加ください！



【その他】受入施設・団体の情報や申込方法などの詳細は、6月中旬配布予定の[夏！体験ボランティアパンフレット]、ふっさボランティア・市民活動ホームページ、福生市社会福祉協議会ホームページ、社協広報5月20日号をご覧ください。

今年度のイベント予告

今年、ボランティアセンターが関わる事業について報告します！

- ★ 9月21日（日）災害時ボランティアセンター開設・運営訓練
- ★ 10月 4日（土）ふくふくまつり
- ★ 12月 7日（日）福祉バザー

ふくふくまつりは前年12月開催のところ10月開催に、福祉バザーは前年10月開催から12月開催に変更しています。登録団体の皆さまにはふくふくまつり、福祉バザーへのご協力依頼の通知をそれぞれお送りしていくこととなります。ぜひお力添えいただけますようご検討ください。

みんなでつくる居場所スペース

令和7年3月23日（日）にJKK住宅「熊川住宅」にて、今夏の開設を目指す「みんなの居場所」の周知拡大を目的とする『春のイベント（おためし！）みんなでつくる居場所スペース』が開催されました。令和6年9月から住民や地域の方が集まり、居場所スペースの開設に向けて話し合いがされていますが、地域福祉コーディネーターもそこに参加させていただいています。今回のイベントは、板寺会長と社協職員メンバーで歌を披露するなどイベントを盛り上げるお手伝いをさせていただきました。今年の6月末には熊川住宅に「みんなの居場所」が開設される予定です。お近くに寄った際には、是非のぞいてみてください。



2025ふくふくまつり参加団体募集のお知らせ

このイベントは、多くの人々が、お互いに助け合い協力し「ふくふくまつり」に参加していただき、一人ひとりの意識から地域福祉への理解を深めるとともに、思いやりの心を育む「きっかけ」になるようにという趣旨のもとに開催いたします。

参加される団体の皆様には、イベントの準備や片付けをお互いに協力して、実施していただきます。詳しくは、ふっさボランティア・市民活動センターのホームページをご覧ください。

【開催日】令和7年10月4日（土）

【場 所】福生市福祉センター

【内 容】体験コーナー・屋外模擬店・展示・アトラクション他（予定）

【対 象】福生市内の活動団体

【申込み】ふっさボランティア・市民活動センターのホームページより

「2025ふくふくまつり参加確認書」をダウンロードし、郵送またはFAX、直接ふっさボランティア・市民活動センター窓口で申し込んでください。

【締 切】令和7年6月20日（金）

【問合せ】2025ふくふくまつり事務局

〒197-0004 福生市南田園2-13-1

福生市社会福祉協議会 地域推進課 ふっさボランティア・市民活動センター

電話 552-2122（日・祝日を除く午前8時30分～午後5時15分）FAX 553-7532



小地域福祉活動報告

福祉地区の活動範囲はおおむね一町会・自治会の地域とします。地域の中で見守りが必要な人への“見守り活動”や、気軽に集まり交流を深め楽しむ“ふれあい・いきいきサロン”などがあります。

鍋一福祉地区（うめぐみ）・本八第一福祉地区（あじさいの会）

『歌の会』を実施しました！』

4月に鍋一、本八第一地区で福生社協板寺会長のギター演奏による歌の会が開催されました！春にちなんだ曲「春一番」「なごり雪」などを奏で、参加者と社協職員が歌を通して一体となり盛り上がりしました。参加者から「次は演歌がいいな！またお願い！」とのご要望もいただき、板寺会長は今後も忙しくなりそうです(*^~^*)

4月22日(火) 鍋一福祉地区（うめぐみ）



4月28日(月)本八第一福祉地区（あじさいの会）



登録団体より 福生災害ボランティアチェーンソー隊（FDCAT）

5月25日（日）午前中に“福生災害ボランティア チェンソー隊”による薪の配布会が行われました。

チェーンソー隊は会の名前にあるとおりチェーンソーを使い、多摩川、秋川の河川敷に生育している樹木を伐木し堤内地へ持ち出す活動を行っています。河川の増水で樹木が流されると橋脚の損壊、橋脚にひっかかり水をせき止め氾濫するなどの災害に発展することがあります。チェーンソー隊はこうした災害を防いでいます。



配布会は普段の活動で出た樹木を玉切り（切り倒した木を3～40センチ程度に切り分けたもの）にし、福祉センター駐車場で一般の方に無料で配布するイベントでしたが、10時に配布を開始し11時にはほとんどなくなってしまう盛況ぶり。チェーンソー隊の認知度と共に配布会の認知度も上がっているようです。

会では新しい仲間を募集しています。ふっさボランティア・市民活動センターのホームページの「登録団体」ページ中の「福生災害ボランティアチェーンソー隊」ページにある会の連絡先に連絡すれば入会のご相談ができます。



FVACより『公式LINEアカウントを始めました』

これからLINEをとおしてセンターの最新の情報をおとどけしていきます！

表示されている二次元コードから“ともだち追加”できます！

皆さま！ふっさボランティア・市民活動センターと“ともだち”になってくださいね。

今一番使用されているSNSであるLINEを使用する効果としては、素早く最新の情報をお届けできる、閲覧率が上がることで情報紙等をとおしボランティア団体の活動が周知される事等が期待できます。皆さまの活動の発展にも貢献できるようになるためにも沢山の方に友達になってもらいたいと考えています。また、情報発信のツールとしての利用以外にも団体の皆さまとセンターの双方向でのやり取りもできる機能も将来的には導入してみたいです。登録よろしくお願いします！



FVACからのお知らせ

ふっさボランティアサポーター費お礼

★鍋一福祉地区「うめぐみ」	1,000円
★福生加美上水公園自然塾	1,000円
★手話サークル福手の会	3,000円
★南田園二丁目福祉地区	1,000円
★福生市民謡連盟	5,000円
★点字サークル「ほたる」	3,000円
★手話サークルもみじ	3,000円
★福生市聴覚障害者協会	3,000円
★熟年麻雀ひろば	5,000円

ご協力ありがとうございました！



子育てサロン情報

ほっとひろば白梅	第4金曜	通常開催
びよびよらんど	第2木曜	通常開催
はとぼっぽ	第2金曜	通常開催 予約制
おもちゃ図書館	第2・4土曜	通常開催
おもちゃの修理屋	第4土曜	通常開催

令和6年4月から保育室に児童発達支援センターを開設するため、おもちゃ図書館チュリップとおもちゃの修理屋さんの開催場所は**地下の教養倶楽室**となります。



使用済み切手の寄付のお願い

毎月第2・第4水曜日に活動している切手整理ボランティアの皆さんの活躍により、現在使用済み切手の在庫が不足している状態です。サイズ別や種類によって仕分けされた使用済み切手は、盲老人ホーム『聖明福祉協会・聖明園（東京都青梅市）』へ寄贈され、寄贈された切手は、施設の建設や整備費の一部として、また視覚障害の大学生の奨学資金の一部として役立てられています。この活動は視覚障害の方々のお役に立てただけボランティア活動となりますので、今後も使用済み切手の寄付をお願いいたします！

※福祉センター事務所窓口回収箱あります！



広報誌音訳のご案内

ふっさボランティア・市民活動センターの登録団体である「福生いとでんわ」さんは、視覚障害者の方をサポートする活動を行っています。その一環として社会福祉協議会の広報誌（奇数月20日発行）の音訳事業も行っています。現在、音訳された広報誌の利用者数が減少してきています。人の口から語られる音源はPCの読み上げ機能とは違う温かさがあります。文字が見えなくなっている方に是非お勧め下さい。



お願い

FVACでは、文書のペーパーレス化を推進するとともに、印刷機のインク代や用紙代の高騰・昨年10月からの郵便料金の値上げを受け、**情報紙「アクション」を今まで郵送でお知らせしていた団体には、メールで発行をお知らせする形に移行していきます。**

まだメールアドレスを連絡していない団体は、

①団体名②お知らせメールを受け取る担当者③メールアドレスを、FVACまでメールでお知らせください。ご協力よろしくお願いいたします。

メール：fvac@fussashakyo.or.jp

編集 社会福祉法人福生市社会福祉協議会
発行 ふっさボランティア・市民活動センター
「FVAC」は、ふっさボランティア・市民活動センターの略称です！

〒197-0004 福生市南田園2-13-1 福祉センター内
TEL: 042-552-2122 / FAX: 042-553-7532
E-mail : fvac@fussashakyo.or.jp
ホームページ : https://fussashakyo.or.jp/fvac/